



社報「志氏」第127号

志 氏 神 社

四日市市大宮町14-6

TEL・FAX(059)331-0620



印刷所 水九印刷(株)
責任者 社報編集委員会

妻恋稻荷神社 春季大祭 四月十七日(土)

第五十九回

奉納書道大会 奉納写生大会

三月二十八日(日)

一、書道大会

日 時 三月二十八日(日)
午前九時より十二時まで

※本年は、コロナ禍のため、ご自宅や教室にて作品を清書
しての提出も承ります。三月十四日(日)以降、社務所で受
付をし、二十八日(日)午前中までに作品を届けて下さい。

場 所 志氏神社参集殿 対象者 幼年・小学生

参加料 一名 二百円 用 紙 神社指定用紙

準備物 毛筆用具・筆記用具

新三年生までは硬筆か毛筆どちらか選択

硬筆課題(新学年)

毛筆課題(新学年)

はる さくら の

はる はる

作品展示

四月四日(日)より十八日(日)まで
志氏神社成和殿

※奉納作品は返却いたしません。

賞

四日市市長賞

四日市市教育委員会賞

四日市市議会議長賞

中日新聞社賞

羽津地区連合自治会長賞

志氏神社宮司賞

妻恋稻荷神社奉賛会長賞

志氏神社総代会長賞

金賞、銀賞、銅賞、他

授与式 四月十七日(出)午後二時より参加者全員に賞品が授与され
ますので集合して下さい。

授与式 四月十七日(出)午後二時より参加者全員に賞品が授与され
ますので集合して下さい。

その他 ○一人で書道と写生に出品できますのでふるって参加して
ください。不明な点は志氏神社へおたずね下さい。

一、写生大会

日 時 三月十四日(日)～三月二十八日(日)午前九時より午後四時まで

場 所 妻恋稻荷神社・志氏神社境内一円

対象者 幼年・小学生

参加料 一名 二百円

用 紙 神社指定用紙

準備物 写生用具

その他 社務所で受付をし、二十八日(日)午後四時までに作品を届
けて下さい。



妻恋稲荷神社春季大祭

祭典 四月十七日(土)午前十時より

前記のように、妻恋稲荷神社春

季大祭が、奉賛会員・崇敬者多数の参列のもと、家運隆昌・夫婦円満・五穀豊穡・商売繁盛・諸願成就などを願って、賑賑しく斎り行われます。

また、奉賛会会員の奉仕による「福徳だんご」の販売も行われます。皆様お誘い合わせの上、ご参列下さい。

当日は、第五十九回奉納書道・写生大会作品の展示が、また、午後二時よりその表彰式が行われます。

妻恋稲荷神社の由緒

本社の妻恋神社は、東京都文京区妻恋町に鎮座しています。

ご祭神は、日本武尊・立花媛命・倉稻魂命です。

日本武尊が東征のとき、この地で「妻恋し、はるかに見入れば」とお詠みになられた故事により、「関東地方を「吾妻」、この地が「妻恋」と名付けられました。

源頼義をはじめ、徳川家代々の崇敬が篤く、関八州の稲荷神社の総司として仰がれている名高い神社です。

嘉永六年（一八五三年）志氏神社主、森出雲守泰友氏が、この妻恋神社のご分霊を庭内に奉祀いたしましたのが始まりです。

昭和三十三年に、志氏神社境内に遷座し、伏見稲荷神社大神、愛染稲荷大神を合わせお祀りし、今日に至っております。

妻恋稲荷神社

奉賛会加入のお薦め

妻恋稲荷神社は、家運隆昌・夫婦円満・五穀豊穡・商売繁昌などにお導きいただく尊い大神さまです。ご神徳を仰ぎ、感謝し、奉賛する方々の集まりである「妻恋稲荷神社奉賛会」によって神社の運営がなされています。

ぜひ奉賛会にご加入になられ、妻恋稲荷神社のご神徳を受け、明るく平和で幸多い毎日を送られませうとお勧めいたします。

会費 一ヶ月 二百円

のぼり・朱鳥居

ご奉献のお願い

●大のぼり 一本 五千元
毎年、春季大祭前の十数日間、志氏神社境内に立てられ、参詣者の目をひいています。

●小のぼり 一本 二千元
一年中、稲荷神社参道の両側に立ち並び、参詣者をお迎えしています。

●朱鳥居 一基 十八万円

■申し込み 下の申込書をご使用ください。

のぼり・朱鳥居奉納申込書

1. 種別	のぼり	○大のぼり	1本	5,000円
		○小のぼり	1本	2,000円
	朱鳥居	○塩化ビニール製	1基	18万円

2. 奉納者住所

3. 電話番号

4. 氏名 (屋号でも結構です)

5. 申込先及締切日 3月25日(木)まで、社務所又は妻恋稲荷神社奉賛会員(志氏神社氏子総代)までお申込下さい。

